

しもかすや・まるやまいせき

下糟屋・丸山遺跡

(伊勢原市No.71 遺跡)

調査期間 20080116～20080331
20080401～20080815

所在地 伊勢原市下糟屋
2181、2202 ほか

時代 縄文、弥生、古墳、奈良・平安、
中世、近世



作成日:20080715

概要

今回の調査は、独立行政法人都市再生機構東日本支社による、伊勢原市都市計画区画整理事業成瀬第二土地区画整理事業に伴う発掘調査です。伊勢原市No.71 遺跡のうち、今回の調査地一帯は中世城郭である丸山城址に該当します。特に調査地点には丸山城の周囲を巡っている、規模の極めて大きい堀が存在し、その他にも中世の遺構の存在が確認されています。

堀は幅約 16mで各所に掘り残した部分があり、いわゆる堀障子の役割を果たしていたものと考えられます。



▲1号堀 障子掘り



▲1号堀 全景1



▲1号堀 全景2